

環境レビュー結果

- (1) 照会番号
09-001
- (2) プロジェクト名
LNGプラント新設
- (3) 実施場所
インドネシア スラウェシ島
- (4) プロジェクト概要
LNGプラントの新設等
- (5) カテゴリ分類
カテゴリ A
- (6) カテゴリ分類の根拠
本件は、環境ガイドラインに示される影響を及ぼしやすいセクター（石油・ガス・化学物質ターミナル）に該当し、影響を受けやすい地域（生態学的に重要な生息地、国内法等に定める貴重種の生息地）及び影響を及ぼしやすい特性（住民移転、土地造成、森林伐採）を伴うため。
- (7) 環境許認可
現地国環境関係制度に基づき環境影響評価報告書等が作成され、2008年11月に現地環境当局から承認を受けている。
- (8) 汚染対策
大気質及び騒音の予測値は、現地基準及び国際基準を満たしている。排水については、排水処理施設において現地基準を満足させてから排出される計画である。その他の汚染対策も適切に講じられ、特段の問題は予見されない。
- (9) 自然環境面
プロジェクトサイト内または周辺地域には、現地国法令又は国際条約等に定められた保護対象地域は存在しない。プロジェクトサイトに、現地国法令の保護種である鳥類が確認されているが、生息場所・環境を保全するため整地面積の最小化や植栽の実施を計画しており影響は限定的である。また、サイト周辺海域に珊瑚礁が存在すると共

に、IUCN の絶滅危惧種（VU）1 種が確認されているが、適切な工法等の採用や建設後のモニタリング結果を踏まえての珊瑚の造礁を計画するなど適切な対策が講じられる見込みである。

(10) 社会配慮面

本プロジェクトの実施に伴う住民移転については、国際的なグッドプラクティスに合致した手続により適切な補償等の措置が執られている。

また、事故防止対策や緊急時対応計画等の策定が計画されている。プロジェクト実施地に文化遺産や史跡等は確認されていない。

(11) その他（モニタリング等）

現地制度に従って環境モニタリング計画が作成されており、大気、水質、生物、安全衛生島等についてモニタリングが実施され、関連の当局へ報告される。

以 上

質問事項

質問1. プロジェクトサイトの住所を記入して下さい。

プロジェクトサイトの住所：Banggai Regency, Central Sulawesi Province, Indonesia

質問2. プロジェクトの内容について簡単に記入して下さい。

本プロジェクトは世界最大級のLNG供給国であるインドネシアの第4のLNG生産基地プロジェクトとして、スラウェシ島東部に位置するガス田から生産されるガスを液化してLNGとして販売する。本プロジェクトにおいては日尼3社からなるプロジェクト会社を設立(PI Donggi-Senoro LNG)、三菱商事が過半数株主として合弁会社パートナーであるプラサ社及びPT. P.インターナショナル社を率いて開発を推進中。年間200万トンのLNG生産を予定しており全量日本向けに販売できる目途が立っている。現在、液化基地のFEEDが完了しており、生ガスの売買契約は調印済み、LNGの売買契約締結は近日中に完了の予定であり、2009年3月中の最終投資判断を目指している。

質問3. プロジェクトは、新規に開始するものですか、既に実施しているものですか？既に実施しているもの場合、既に行われているプロジェクトは現地住民より強い苦情等を受けたことがありますか？

新規 既往 (苦情あり) 既往 (苦情なし) その他 ()

質問4. プロジェクトに関して、環境影響評価 (EIA, EIS 等) は制度上必要ですか。必要な場合、実施または計画されていますか？

要 (実施済 実施中・計画中) 不要 その他 (※AMDAI)

環境 Management/Monitoring Plan の提出のみが必要であるが、環境影響評価は国の規定に基づいて実施済み。

質問5. 環境影響評価を既に実施されている場合、環境影響評価は環境影響評価制度に基づき審査・承認を受けていますか？既に承認されている場合、承認年月、承認機関について記載して下さい。

承認済み (附帯条件なし) 承認済み (附帯条件あり) 審査中
 その他 ()

(承認年月: 2008年11月13日 承認機関: インドネシア 環境担当国務大臣府)

質問6. 環境影響評価以外の環境に関する許認可が必要な場合、その許認可名を記載して下さい。また、当該許認可を取得済みですか？

取得済み 取得必要だが未取得 取得不要 その他 ()

(許認可名:)

質問7. 現時点でプロジェクトを特定できない案件 (例: 特定プロジェクトと関連のない機器等の単体輸出入やリース、承諾時にプロジェクトを特定できないツーステップローン等) ですか？

(Yes /)

Yes の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。

No の場合、質問 8 以下にお答え下さい。

質問 8. プロジェクトサイト内または周辺域に以下に示す「影響を受けやすい地域」がありますか？

(Yes /)

Yes の場合、該当するものをマークして下さい。質問 9 以下にお答え下さい。

No の場合、質問 9 以下にお答え下さい。

- (1) 国立公園、国指定の保護対象地域（国指定の海岸地域、湿地、少数民族・先住民族のための地域、文化遺産等）
- (2) 原生林、熱帯の自然林
- (3) 生態学的に重要な生息地（珊瑚礁、マングローブ湿地、干潟等）
- (4) 国内法、国際条約等において保護が必要とされる貴重種の生息地
- (5) 大規模な塩類集積あるいは土壌浸食の発生する恐れのある地域
- (6) 砂漠化傾向の著しい地域
- (7) 考古学的、歴史的、文化的に固有の価値を有する地域
- (8) 少数民族あるいは先住民族、伝統的な生活様式を持つ遊牧民の人々の生活区域、もしくは特別な社会的価値のある地域

質問 9. プロジェクトにおいて以下に示す要素が予定されていますか？

(/ No)

Yes の場合、該当する要素の規模を記載して下さい。また、質問 10 以下にお答え下さい。

No の場合、質問 11 以下にお答え下さい。

- (1) 非自発的住民移転 (規模：人)
- (2) 地下水揚水 (規模：365,000 m³/年)
- (3) 埋立、土地造成、開墾 (規模：115 ha)
- (4) 森林伐採 (規模：100 Ha、地元住民が植樹した椰子等)

質問 10. 上記 (1) ~ (4) のどれかの要素に該当する場合、プロジェクトを実施する国において、「質問 9 で記載している要素」の規模要件がありますか。ある場合、本プロジェクトはかかる要件を満たしますか？

- 規模要件有 (満たす 満たさない) 規模要件無
- その他 ()

質問 11 以下にお答え下さい。

質問 11. 総プロジェクトコストに占める国際協力銀行・日本貿易保険支援割合が 5%以下または支援額が 10 百万 SDR 相当円以下ですか？

(Yes /)

Yes の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。

No の場合、質問 12 以下にお答え下さい。

質問12. 環境影響が軽微なもしくは悪化が予見されないプロジェクト(例: 既存設備のメンテナンスのプロジェクト、拡張を伴わないリハビリ、追加設備投資を伴わない権益取得)に該当しますか?

(Yes/)

Yesの場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。
Noの場合、質問13以下にお答え下さい。

質問13. 以下に掲げる特定セクターに該当するプロジェクトですか?

(/No)

Yesの場合、該当するセクターをマークして下さい。また、質問14にお答え下さい。
Noの場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。

- (1) 鉱山
- (2) 石油・天然ガス開発
- (3) パイプライン
- (4) 鉄鋼業(大型炉を含むもの)
- (5) 非鉄金属精錬
- (6) 石油化学(原料製造、コンビナートを含む)
- (7) 石油精製
- (8) 石油・ガス・化学物質ターミナル
- (9) 紙、パルプ
- (10) 有害・有毒物質製造・輸送(国際条約等に規定されているもの)
- (11) 火力発電
- (12) 水力発電、ダム、貯水池
- (13) 送変電・配電(大規模非自発的住民移転、大規模森林伐採、海底送電線を伴うもの)
- (14) 道路、鉄道、橋梁
- (15) 空港
- (16) 港湾
- (17) 下水・廃水処理(影響を及ぼしやすい構成要素を含むか、影響を受けやすい地域に立地するもの)
- (18) 廃棄物処理・処分
- (19) 農業(大規模な開墾、灌漑を伴うもの)
- (20) 林業、植林
- (21) 観光(ホテル建設等)

質問14. プロジェクトの規模(概略開発面積、施設面積、生産量、発電量等)について記入して下さい。また、プロジェクトを実施する国において、そのプロジェクトの規模が大きいことを理由として環境影響評価が必要となるかどうかについても記入して下さい。

施設面積 : 412,489 m² (AreaI/308,394 m² AreaII/104,075 m²)
LNG生産量 : 200万ト/年間(2012年より生産開始予定)

AMDAL(インドネシアにおける環境影響評価)は本来不要(注)であるが、上流ガス生産事業者と共同でAMDALを実施し政府より受理されております。

注) AMDALに関してはガス処理Plantへの要求は地方政府からのUKL/UPL(環境Management/Monitoring)の実施に限定されております。但し、本ProjectではPertaminaがその上流事業(ガスの生産)で必要とされるAMDALを一旦下流部分も含めて一括して申請し、そこから下流事業(液化事業)を切り出すことで、上・下流とSplitになった経緯があります。法制上は、UKL/UPLのみでも問題ありませんが、過

去の経緯も考えましてAMDALに関しては上流・下流Integrateされた形での提出が好ましいと判断した
ものです。